

済生会小樽病院 公開・オプトアウト書式

①	申請番号	R3 - 14
②	研究課題名	HCV患者の拾い上げ効果の検討：後ろ向き観察研究
③	情報の利用目的及び利用方法 (他の機関へ提供される場合はその方法を含む。)	済生会小樽病院において治療を受けられた方のC型肝炎ウイルス感染の頻度を調べることが目的です。 電子カルテの抽出システムを用いて抽出します。当院内で集計後共同研究期間の札幌医科大学で集約します。個人情報は提供しません。
④	利用または提供する情報の項目	年齢, 性別, 疾患名, 診療科, C型肝炎感染および肝機能：HCV抗体、HCV-RNA、AST、ALT、血小板
⑤	対象者及び対象期間	2017年1月1日から2019年11月30日の間に済生会小樽病院においてC型肝炎ウイルス検査を行った患者さんです
⑥	利用の範囲	被験者の情報を含まない形で研究結果を公表します。研究の目的以外に、研究で得られた被験者のデータは使用しません。
⑦	資料・情報の管理について責任を有する者	済生会小樽病院 【内科 診療部長 明石浩史】
⑧	問い合わせ先	済生会小樽病院 総務課 0134-25-4321

もし、研究や情報の提供に同意いただけない場合には、お手数ですが問い合わせ先までご連絡ください。
なお、同意の有無が今後の治療などに影響することはありません。